

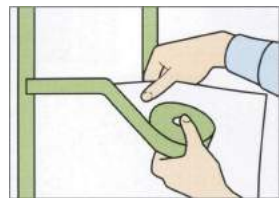


下塗り: プライマーUS (パウダー混合)
上塗り: シートトップ

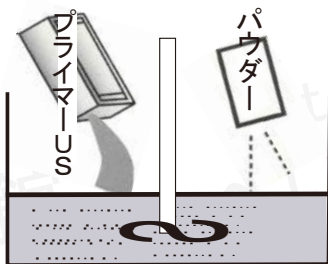
1 下地素材 (シート防水面) のホコリ、油分など付着物は完全に除去し洗浄し、よく乾燥させて下さい。
(気温5°C以下湿度85%以上や天候の悪い場合の塗装は避けて下さい)

※黒ずみ汚れが残っていると密着不要となりますので、十分に除去洗浄して下さい。

2 塗料が着いては困る所はテープやマスキングで養生して下さい。



4 プライマーUSとフロンパウダーを1:0.7~1の割合で配合しよくかき混ぜます。



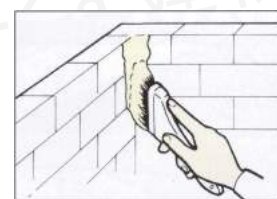
6 ローラーで均一に塗りのばします。



3 【下塗り】
プライマーUSよく混ぜて下さい。
※旧トップコートがシルバー系の場合は適しません。



5 スミなど狭い箇所などはあらかじめ目地はけなどで塗装しておきます。



7 【乾燥】
3時間(23°C)以上乾燥させます。
(24時間以内に上塗りして下さい)

8 【上塗り】
エコトツプ遮熱をA液B液共よく混ぜて下さい。

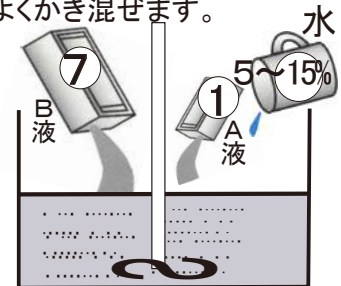


10 細かい箇所などは予め刷毛等で塗装しておき、ローラーで塗のばします。
(A液B液配合後2時間以内に使いきって下さい。)



12 【完成】
12時間以上(23°C)乾燥させます。
(エコトツプ遮熱が完全に乾く前に養生を取り除いて下さい。)

9 A液とB液を1:7の割合で配合し、水で5~15%薄め均一になるようかくはん機でよくかき混ぜます。



11 4時間以上(20°C)乾燥させてもう一度塗装して下さい。
(1回目塗装後4時間以上24時間以内)



- 気温5°C以下湿度85%以上の場合、また降雨、降雪、強風時および天候不良となる恐れがあるときには塗装を避けて下さい。
- 溶剤蒸気やスプレーダストを吸引しないように、有機ガス用の防毒マスクなど適切な保護具を着用し、皮膚に触れないようにし必要に応じて保護メガネ、保護手袋長袖作業着を着用して下さい。
- 直接皮膚に触れないように注意して下さい。もし触れた場合、ウエス等で十分に拭き取り、中性洗剤で洗って下さい。眼に入った場合は、多量の水で洗い、出来るだけ早く医師の診断を受けて下さい。
- 良くフタをし子供の手の届かない一定の場所を定めて、空気中の湿気と反応しますので、空気が入らないように密栓し冷暗所に保管して下さい。容器は中身を使い切ってから廃棄して下さい。
- 製品安全データシートをよく読んで取扱って下さい。
- コンクリート、モルタル面の表面に形成されるレイタンス(遊離アルカリ)、エフロレッセンス(白華)、砂、ホコリ、ゴミ、等は密着不良の原因となる為、ワイヤー付きポリッシャー等で完全に除去して下さい。
- 新設のコンクリート、モルタル面は、打設後約40日間以上の養生期間をとってpH9.5以下になってから施工して下さい。
- 降雨後は、下地が水分を含んでいる為、2日以上十分に乾燥させて下さい。
- 水勾配を正確にとり、水たまりが絶対に出来ないようにして下さい。
- 風呂場、厨房などの常時水のかかる所や熱湯や蒸気のかかる所、湿度の高い所の施工には適しません。
- シーラーと上塗り塗料は絶対に混合しないでください。また、はけ、ローラーなどの共用も避けてください。
- 水分と反応硬化しますので、湿度、雨、汗等にも充分注意して下さい。開缶後は速やかに使用して下さい。主剤と硬化剤は必ず規定の配合比(重量比)で配合して下さい。A液とB液混合後可使用時間以内に使い切ってください。
- 塩ビシート表面の汚れ、油分は十分に洗浄、清掃してから施工して下さい。
- 金属部への塗装は避けて下さい。
- 塗布量を厳守して、シートの継ぎ目にたまりを作らないようにして下さい。
- 塩ビシート面に、浮き、破断など不具合がある場合は施工を避けて下さい。
- 塗装条件、環境などにより、塗膜の本来の耐久性能が十分に発揮されない場合があります。

Internet Paint Shoppe 塗料専門店直営の通販サイト
 ぺいんとわーくす 建物館
<http://www.paint-works.net/tatemono/>